

① 製品の特徴

● 飛び石を防ぐ

草刈り中の物損事故の多くが高速回転刃の飛び石が原因で発生します。
カルマーは飛び石を安全領域まで抑制します。



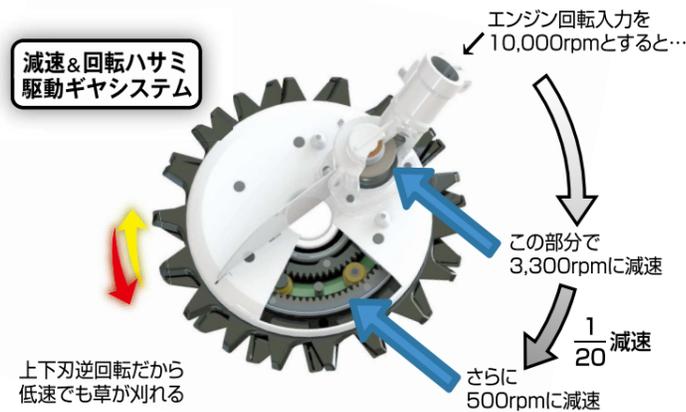
● キックバックを防ぐ

カルマーは刈刃が障害物に接触しても跳ね返り(キックバック)が少なく安全です。



● ブレーキ機能で安全

カルマーはエンジンのスロットルレバーを戻すと刈刃が瞬時に停止するギヤ構造設計なので、万が一転倒しても安全です。



② 上手な使い方



刃の面が地面に対して平行になるようにベルトやハンドルを調整してください。



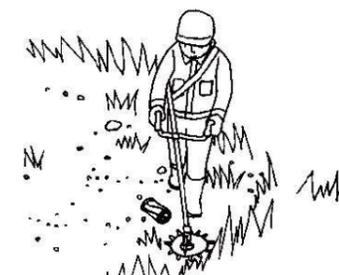
地面に置いたまま滑らせるようにすると楽に作業できます。



簡易防水で低速回転なので水面への吸い込みやハネ返りがないので水ギワのあぜ刈りも安心してできます。



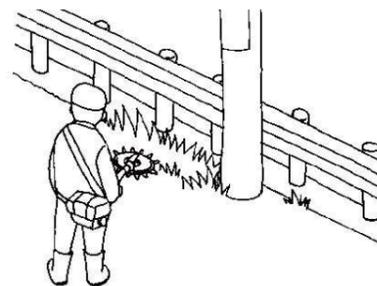
小石や刃片が飛びにくく、人がいる公園内でもお使い頂けます。(但し作業範囲内には人を入れないでください。)



小石や空き缶の多いところも気にせず作業できますが、あらかじめ異物は取り除いてから作業ください。



小石等でビニールを破る心配が少なくなります。



複雑で入り組んだガードレールや電柱の回りも安心して刈れます。



キックバックが少ないのでブロック塀のキワ刈りが簡単にできます。キワ刈りの際は、障害物に軽く当てたままスライドさせるとスムーズです。



草芝の種類、太さ、密集度合に応じてエンジンの回転数・刃の送り速度を調整してください。草が密集したところではエンジンの回転数を上げ、刃はゆっくり送ってください。

③ よくある Q&A

Q1. 重量が重いけど作業できるの？

カルマーは従来の刈刃に比べ 700g ~ 800g 程重たくなります。その為、従来の刈刃とご使用方法が異なります。下記の方法でご使用ください。

- カルマーご使用中は必ず地面に置いて滑らせるようにご使用ください。
- 刈払機のハンドル位置、肩掛けバンドの長さや位置を調整することによって、重量バランスが良くなります。



Q2. 草が噛みこんだりしないの？

カルマーは回転ハサミ刈りです。切れ味が低下してくると、刃と刃の間に草が噛みこむ現象が発生します。噛みこみが多くなってきた場合は、刃の研磨、または刃を交換することで改善が可能です。また、底板止め金具の変形、摩耗により、刃の密着度が低下することもあります。切れ味が低下したままで作業を続けると、カルマー側のギヤに負担がかかりやすくなりますので、刃の研磨と点検は定期的を実施してください。

1. 刈刃の状態チェック



刈刃の研磨や交換で切れ味 UP

2. 草の種類をチェック



噛みこみやすい細い草には「細目刃」がお勧め

3. 底板止め金具をチェック



新品 変形や摩耗

Q3. 刈刃の違いを教えてください？

通常の草刈り



刈幅: 230mm
標準刃 SK-1815N

芝生・細く柔らかい草



刈幅: 220mm
細目刃 SK-2824N

効率効率 UP & エッジヤー



刈幅: 280mm
ワイド刃 SK-2118V

Q4. メンテナンスは必要？

カルマーのご使用には定期的なメンテナンスが必要です。

- 刃の研磨 … 草のみの場合 10 時間に 1 回
石や障害物が多い場所の場合 2 時間に 1 回
- グリスの注入 … 10 時間に 1 回
- 異物の除去 … 刃の研磨と同時実施

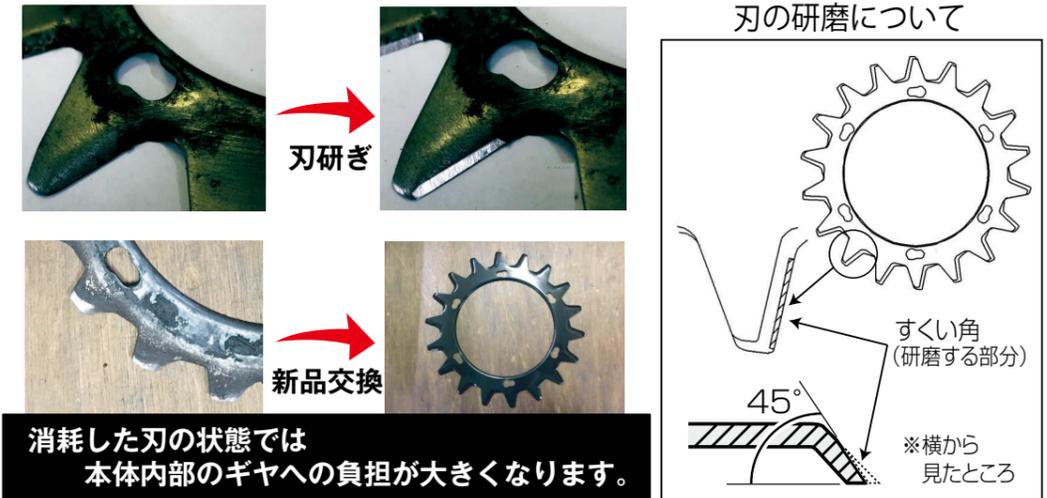
メンテナンスの詳細は次ページ以降でご確認ください。

④ メンテナンス

● 刃のメンテナンス

カルマーの刃は回転中に障害物に接触しても安全
土を削ってもキワ刈りしても大丈夫

でも、消耗した刃は研磨や交換をしてください。



刃研ぎの目安：草のみの作業の場合 10 時間に 1 回

石や障害物の多い所の作業の場合 2 時間に 1 回

刃研ぎの際は、グラインダーまたはダイヤモンドシャープナーなどをご使用ください。

● 底板点検

カルマーは地面を滑らせて使えます。

でも、消耗した底板は交換してください。



穴のあいた状態では本体内部への異物侵入につながります。

刃の研磨と同時期に刈り草や、ごみなどを定期的に除去してください。

● グリースの注入

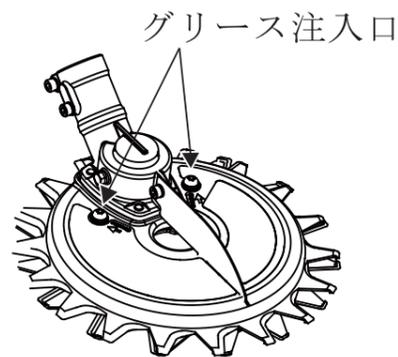
長くご使用頂くために、必ずグリースの注入を実施してください。



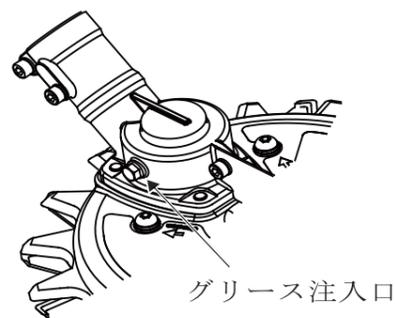
グリースを注入によるメリット

- ①ギヤの潤滑
- ②冷却効果
- ③異物の排出効果
など...

注入の目安



ギヤユニット
10時間ごとに約 20 cc



ギヤケース
25時間ごとに約 10 cc

ギヤユニットの異物侵入が気になる場合は、分解洗浄もできます。

※ 組み戻す際には必ずグリースを補充してください。



⑤ ギヤ摩耗の確認事項

カルマーは従来の金属刃では危険な障害物の多い場所でも安全に使用可能ですが、長期間のご使用によるギヤや部品の摩耗で回転不良となる日が必ず訪れます。

その際、お客様ご自身で故障場所をご確認頂き、交換修理も可能ですので、以下の内容をご確認ください。

● 使用中ガラガラ音がして回転しなくなった。

ドライブピニオンギヤの摩耗の可能性がります。



ドライブピニオンギヤ



新品状態



摩耗状態



リバーシブル使用可能

ドライブピニオンギヤは作業中の衝撃や振動を和らげる部品の為、最終的に写真のように摩耗していきます。

片側が摩耗しますので、リバーシブルでもう片側をご使用頂くことが可能です。両側が減った時点でギヤ交換となります。

**カルマーは、ギヤが摩耗しても
本体の分解修理ができます！**